



事業名 子どもたちの国際交流 ～Fly to the world!!～



取組の概要

市域に関西国際空港を含む泉南市は空の玄関口・国際交流の窓口となっており、日常の中でいろいろな国や地域にルーツを持つ方々に出会ったり、コミュニケーションをとらなければならない機会が増えています。そういった中、子どもたちには、これから益々発展する国際社会に向けて、多文化の理解を進めるための環境整備が必要になると考えています。

そこで、2025年大阪・関西万博を契機として捉え、姉妹都市協定を締結しているフィリピン共和国ダバオ市およびフィリピン共和国との間で、教育面・文化面・経済面などあらゆる分野での交流を推進します。

ダバオ市との交流のはじまり



・2017年10月

ダバオ市使節団が泉南市を訪れました。

・2018年10月

当時の市長からダバオ市長(当時サラ・ドゥテルテ・ダバオ市長)へ親書を送付しました。

・2022年11月

現山本優真市長がダバオ市へ訪れ、セバスチャン・Z・ドゥテルテ市長を表敬訪問。姉妹都市連携に向けての覚書に署名しました。

・2023年4月25日

経済や教育など包括的な分野で協力し、両市がともに発展していくため、泉南市初の海外姉妹都市協定を締結する。調印式はSENNAN LONG PARKにて開催されました。

交流によって、互いを知る



「令和5年度万博国際交流プログラム(モデル事業)」の選定自治体の一つに選定されたことも契機に、「共創チャレンジ」にも登録し、令和5年度は次の事業を行いました。

- ☑ 泉南市/ダバオ市両市の小中学生による環境・文化をテーマとしたオンライン交流
- ☑ ダバオ市の特産品であるカカオに着目し、アグリビジネス及びサプライチェーンをテーマとしたダバオ市でのイベント
- ☑ フィリピン共和国の音楽やダンス、食文化を紹介するため、イベントの開催や給食の提供

万博を契機に生まれたこれらの取組を通じて、両市の小中学生が、互いの文化に触れ、違いを受容し、共通点を発見する機会となりました。

今後も、万博に向けてダバオ市及びフィリピン共和国との交流を加速化していきます。

子どもたちの未来のために



空の玄関口である泉南市の子どもたちが、将来泉南という地で育ったからこそ得られる経験や広い視野を活かして、大きく活躍してもらいたいと考えています。

国際コミュニケーション能力を身に付け、世界中を旅するもよし、国外で仕事をするもよし。

幼少期から身近な存在の「関西国際空港」がある泉南市に住み続けながら、その能力を発揮することができる空港会社や航空関連企業等と連携した職場などでの活躍も、選択肢の一つに入れてもらうことを目指します。

また、国際交流から得られるものは言語力やコミュニケーション能力だけでなく、積極性や固定概念にとらわれない力などもあります。国際的なことだけでなく、様々なジャンルでの活躍が期待されると考えています。



問い合わせ先:

担当者:泉南市成長戦略室連携戦略課/行政経営部政策推進課

<https://www.city.sennan.lg.jp/shisei/annai/shimaitoshirenkai/index.html>

Mail:renkei@city.sennan.lg.jp

